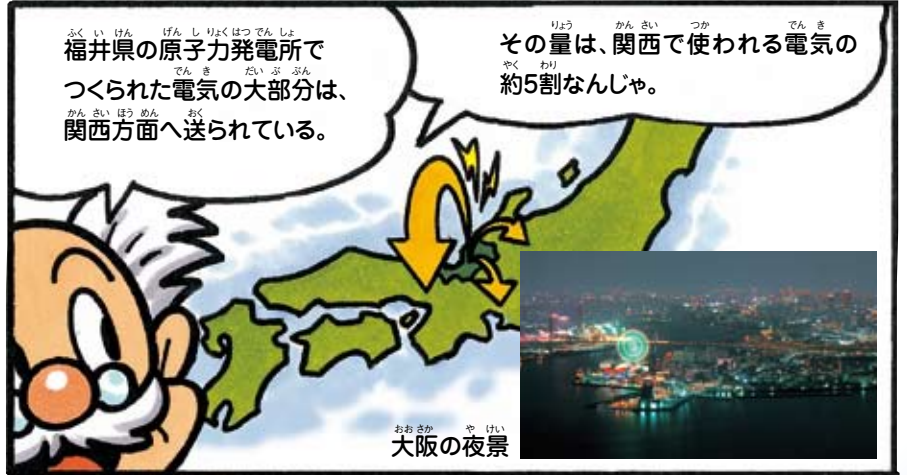


福井県では13基の原子力発電所が運転中です



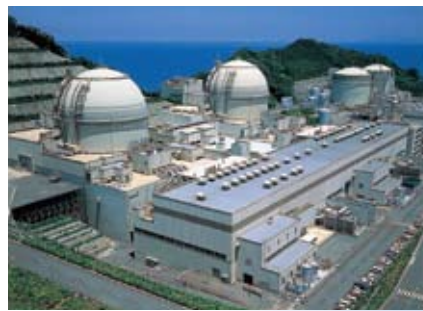
- ### 原子力発電所を建設するには
- ① 固い岩盤があること(地震の揺れを小さくします)
 - ② 大量の水が得られること(タービンを回したあとの蒸気を冷やすために海水を使います)
 - ③ 広い敷地があること
 - ④ 地元住民の理解があること
- などが必要です。



関西電力(株) 高浜発電所

- 1号機(82.6万キロワット)
- 2号機(82.6万キロワット)
- 3号機(87万キロワット)
- 4号機(87万キロワット)

敷地面積が県内では最も広く、温排水を利用した魚や貝の養殖、花の栽培の研究も行っています。



関西電力(株) 大飯発電所

- 1号機(117.5万キロワット)
 - 2号機(117.5万キロワット)
 - 3号機(118万キロワット)
 - 4号機(118万キロワット)
- 4基合わせて471万キロワット。

福井県では最大の原子力発電所です。





独 日本原子力研究開発機構
高速増殖炉研究開発センター
高速増殖原型炉もんじゅ

●(28万キロワット)
 高速増殖炉という新しい型の原子力発電所です。



独 日本原子力研究開発機構
原子炉廃止措置
研究開発センター(ふげん)

●(16.5万キロワット)
 2003年3月29日に運転を終了し、廃止措置のための技術開発や研究が行われています。



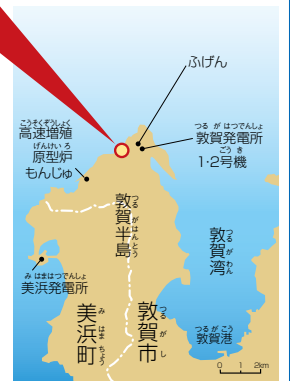
日本原子力発電(株)
敦賀発電所

●1号機(35.7万キロワット)
 ●2号機(116万キロワット)
 1号機は1970年3月に運転を開始した、福井県では一番最初の原子力発電所です。

日本原子力発電(株)敦賀発電所3・4号機は建設準備中です。



●3号機(153.8万キロワット)
 ●4号機(153.8万キロワット)



関西電力(株) 美浜発電所

●1号機(34万キロワット)
 ●2号機(50万キロワット)
 ●3号機(82.6万キロワット)
 1号機は1970年11月に運転を開始した関西電力で最初の原子力発電所です。当時、大阪で開催していた万国博覧会の会場に電気を送ったことで話題になりました。

